取扱説明書

MV-410HS

MV-410HS ライブビューワ
MV-410HS Live Viewer

Version 2.0

株式会社　朋栄

目次

登録商標

Microsoft Windows ® XP オペレーティングシステムは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
.NET Framework は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Pentium ®は米国 Intel Corporation.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

1. セットアップ

1-1. 概要

マルチビューワ MV-410HS はネットワーク接続することで PC への動画転送が可能となります。動画転送画像の確認には、専用ソフトウェア MV-410HS Live Viewer を使用します。

1-2. 動作環境

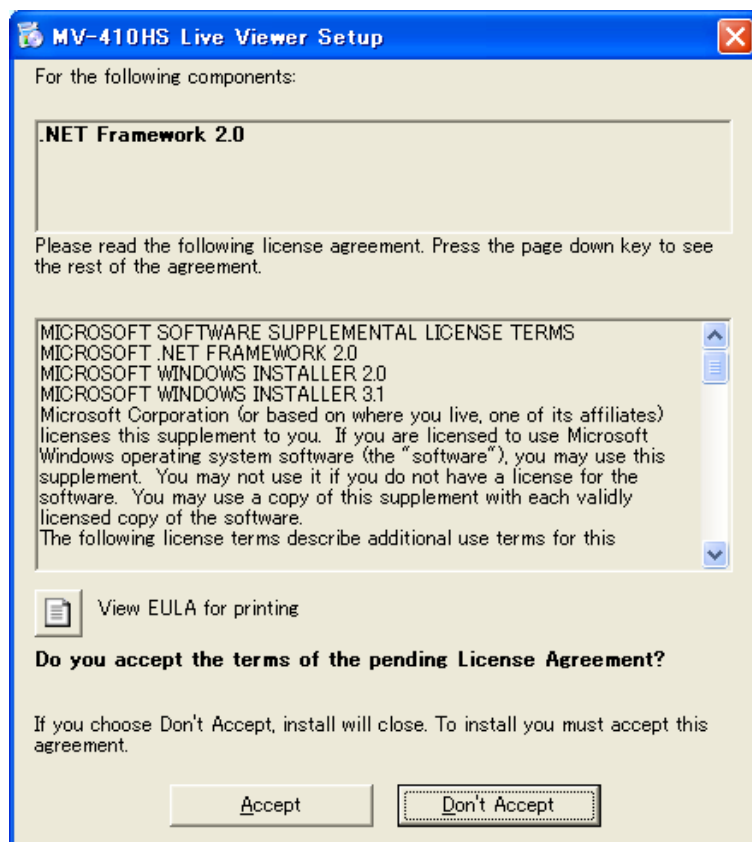
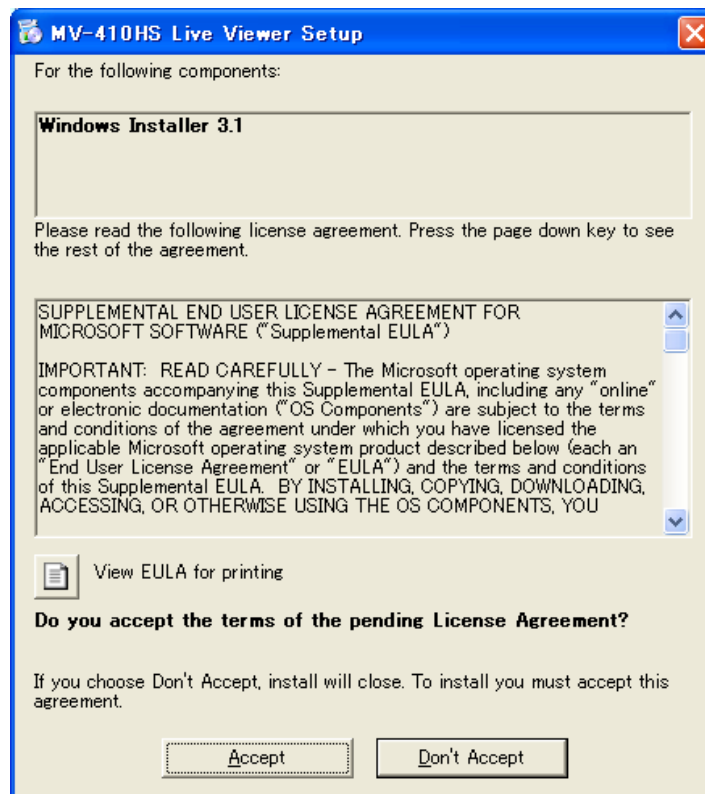
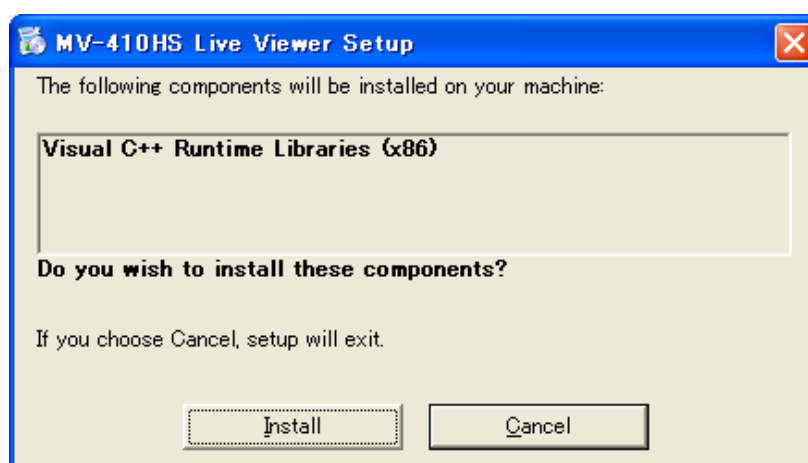
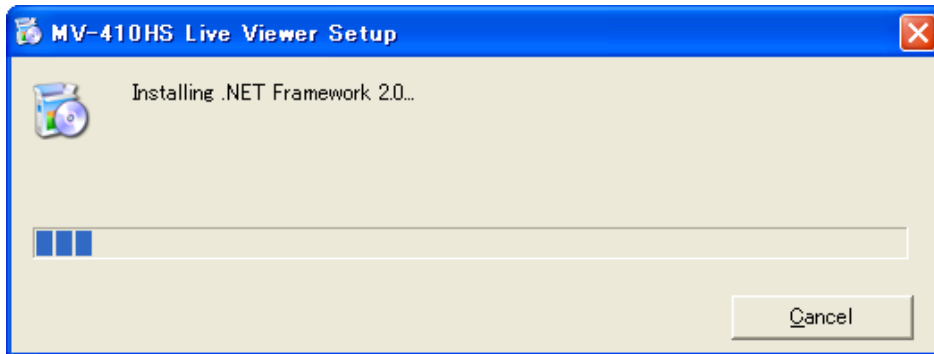
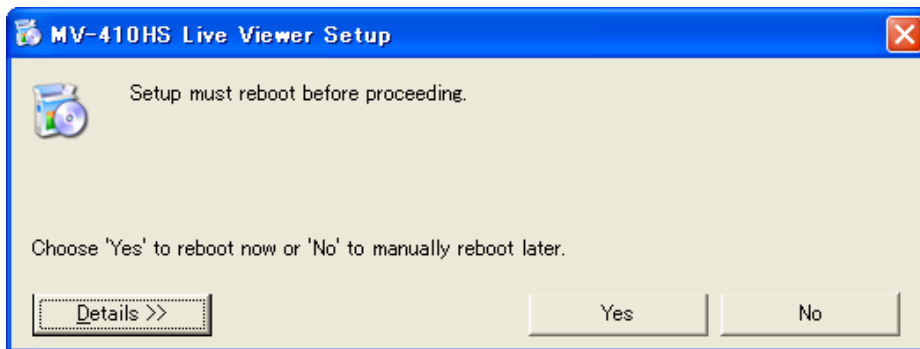
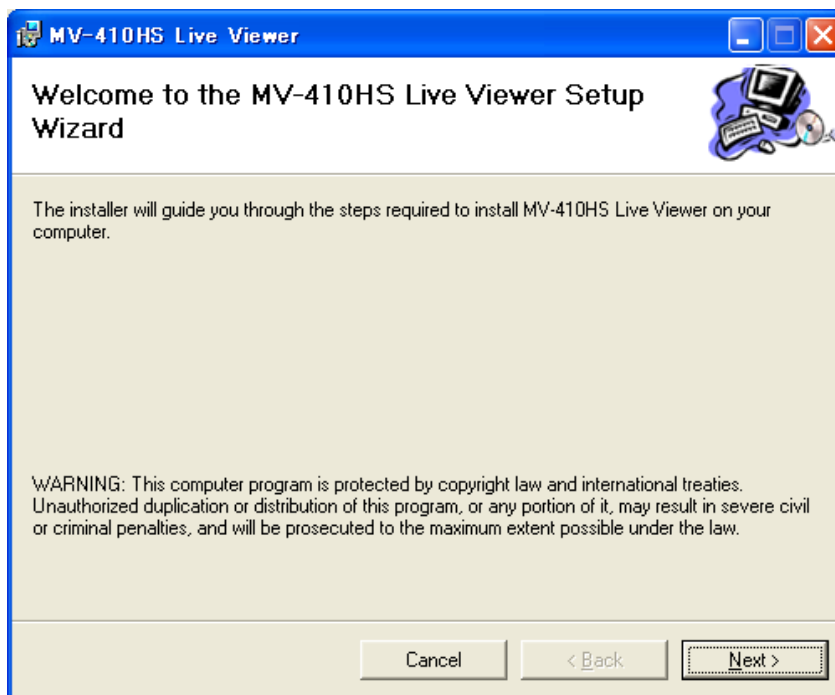
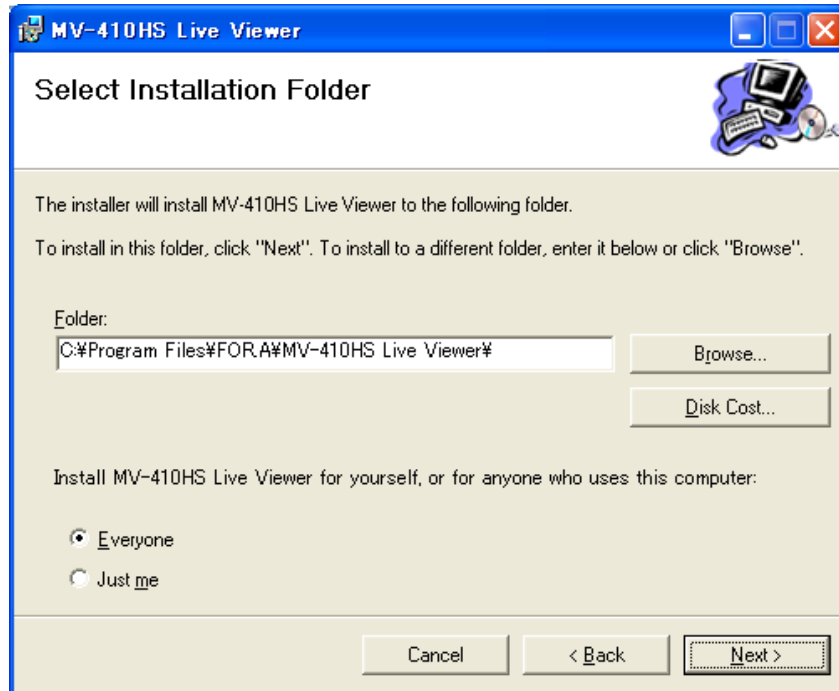
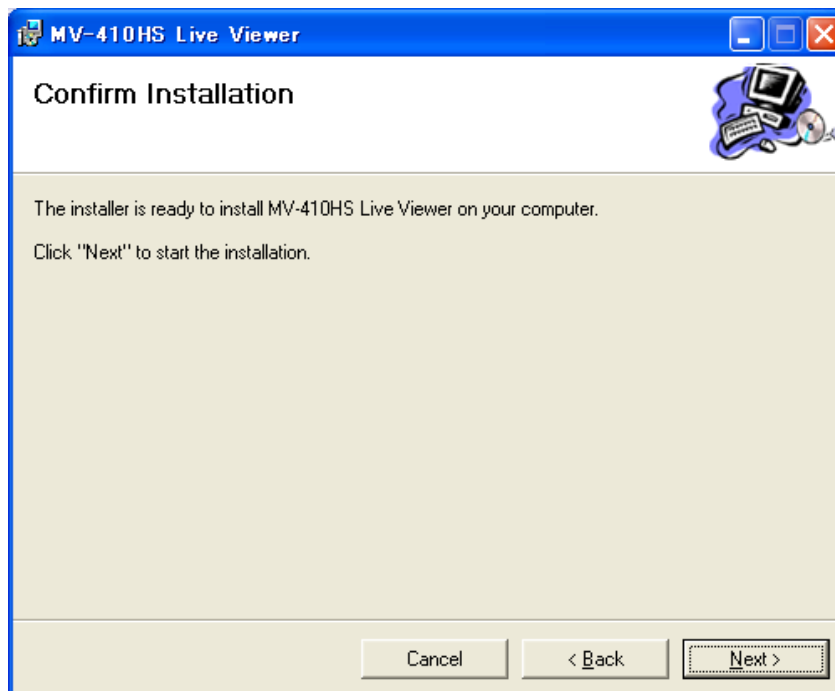
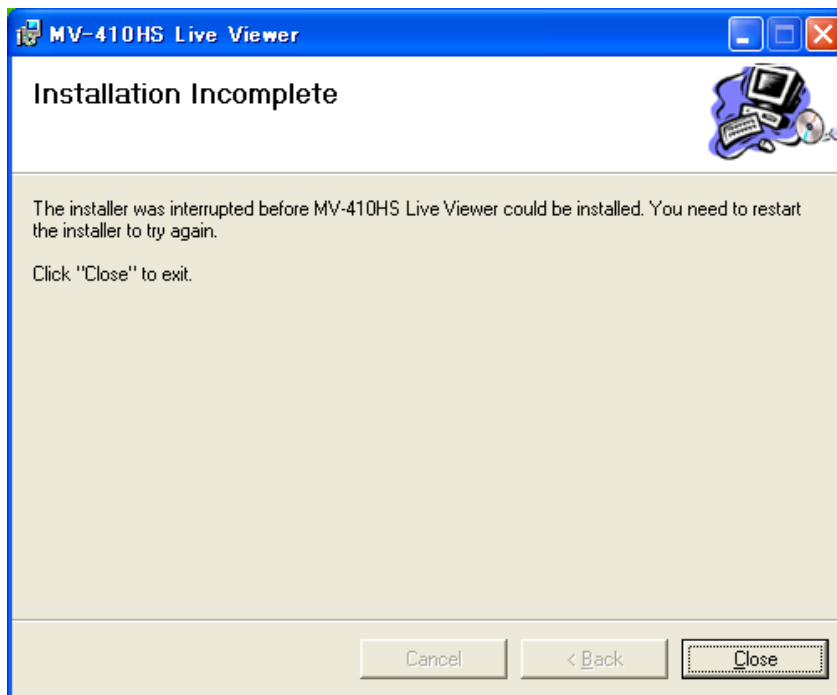
MV-410HS Live Viewer は次の PC 環境で動作します。

OS	Windows® XP operating system SP2 以降 Professional（32bit）	Windows® 7 operating system Professional (32/64bit)
CPU	Pentium® 4 processor 1.3GHz 以上	Intel® Core™　2 Duo processor 2GHz 以上
メモリ	512MB 以上	2GB 以上
ディスプレイ	解像度 1024×768pixels 以上 フルカラー（24 ビット）表示可能であること。	
ネットワークポート	Ethernet　1 ポート以上 100BASE-TX/1000BASE-T	
ネットワークケーブル	100BASE-TX　：カテゴリ 5 以上 1000BASE-T　：カテゴリ 6、またはエンハンストカテゴリ 5	
ソフトウェア	Microsoft® .NET Framework2.0（付属の CD-ROM に収録） Windows® Installer 3.1（付属の CD-ROM に収録） Visual C++® 2005 Redistributable（付属の CD-ROM に収録）	

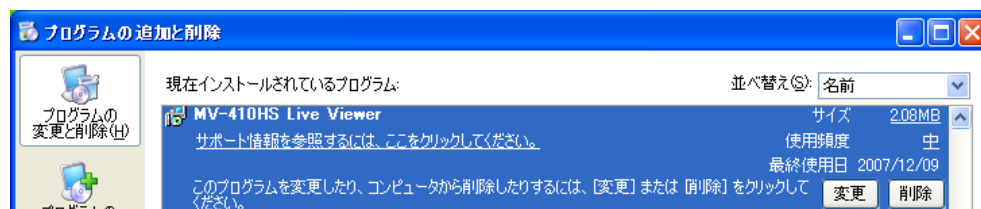
1-3. ソフトウェアのインストール

(1) 付属のインストール CD-ROM を PC にセットし、マイコンピュータ等から CD-ROM を開きフォルダ内の［setup.exe］をダブルクリックしてセットアップウィザードを起動します。

注意	CD-ROM の内容をフォルダにコピーしてインストールを行う場合は、フォルダ名に日本語を使用しないでください。インストールが正常に完了しないことがあります。

(2) PC に[.NET Framework 2.0]がインストールされていない場合は次の画面が表示されますので、Accept をクリックします。PC に[.NET Framework 2.0]がインストール済みの場合は、この画面は表示されません。

(3) PC に[Windows Installer 3.1]がインストールされていない場合は次の画面が表示されますので、Accept をクリックします。PC に[Windows Installer 3.1]がインストール済みの場合は、この画面は表示されません。

(4) Visual C++ Runtime Libraries のインストール確認画面が表示されますので、Install をクリックします。

(5) PC に[.NET Framework 2.0]がインストールされていない場合は、[.NET Framework 2.0]のインストールが開始されます。

(6) [.NET Framework 2.0]のインストールが完了すると次の画面が表示され、PC の再起動を要求されます。Yes をクリックして PC を再起動してください。

(7) MV-410HS Live Viewer のセットアップウィザードが起動したら、Next > をクリックします。

(8) インストールするフォルダを選択します。通常は変更する必要はありません。また、MV-410HS Layout Editor を現在のユーザ用にインストールするか、または全てのユーザ用にインストールするかを選択します。各設定を選択後、Next>をクリックします。

(9) インストールの確認をします。通常は、そのままNext>をクリックし、インストールを開始します。

(10) 正常にインストールが完了すると次の画面が表示されます。Closeをクリックして、セットアップウィザードを終了します。

1-4. ソフトウェアのアンインストール

MV-410HS Live Viewer を PC から削除する場合は、以下の手順に従ってアンインストールしてください。

1) コントロールパネルから「プログラムの追加と削除」を開き、「MV-410HS Live Viewer」を選択し、削除をクリックします。

2) 確認ダイアログが表示されるのではいをクリックするとアンインストールが実行されます。

「Windows Installer 3.1」「Microsoft .NET Framework 2.0」「Microsoft Visual C++2005 Redistributable」はアンインストールする必要はありません。

1-5. 接続

MV-410HS を LAN インターフェースで制御する場合、接続方法によって使用するケーブルや機材が異なりますのでご注意ください。PC と MV-410HS を直結する場合はクロス LAN ケーブルで接続します。ルータやハブを介して接続する場合は基本的にストレート LAN ケーブルを使用します。

注意	UNICAST モードの場合、MV-410HS 1 台に対して接続可能な PC は 1 台のみです。

1-6. 通信規格

通信規格は次の通りです。

プロトコル	TCP/IP プロトコル
IP アドレス	設定範囲：0.0.0.0 ～255.255.255.255 ただし、PC 側で設定可能な IP アドレスは次のように制限されているため、この範囲内で本体の IP アドレスを設定してください。 192 . 168 . 0 . 1 第 1 オクテット　第 2 オクテット　第 3 オクテット　第 4 オクテット 第 1 オクテット：1 ～ 223（ただし、127 は除く） 第 2 オクテット：0 ～ 255 第 3 オクテット：0 ～ 255 第 4 オクテット：1 ～ 254 ※本体 MENU 画面にて設定 ※初期化時設定は、「192.168.0.1」
サブネット マスク長	設定範囲：0～31 ※本体 MENU 画面にて設定 ※初期化時設定は、24
ゲートウェイ	設定範囲：0.0.0.0 ～255.255.255.255 ※本体 MENU 画面にて設定 ※「0.0.0.0」はゲートウェイが設定されていないことを意味します。 ※初期化時設定は、「0.0.0.0」
マックアドレス	工場出荷時に設定済み（変更不可） ※内容は本体 MENU 画面にて確認可能です。

注意

MV-410HS 本体の LAN 通信規格の内容は、PC からは変更できません。

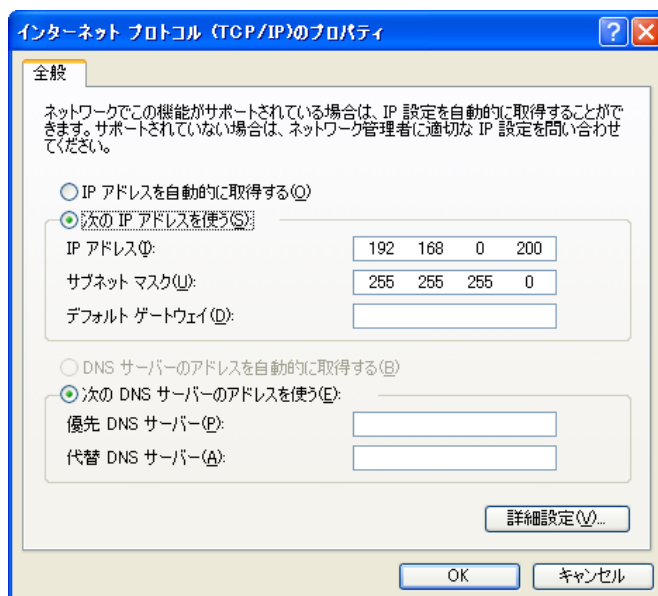
MV-410HS 取扱説明書「7-3. LAN」を参照し、MV-410HS 本体から変更してください。

1-7. PC のネットワーク設定

PC のネットワーク設定を、接続する MV-410HS のネットワーク設定に合わせる必要があります。PC のネットワーク設定方法は OS によって異なりますので、詳しくは OS のマニュアルを参照してください。ここでは、工場出荷時設定の MV-410HS に接続する際の設定例を示します。MV-410HS の出荷時設定は次の通りです。

IP アドレス	192. 168. 0.1
サブネットマスク長	24
ゲートウェイ	0.0.0.0

1) WindowsXP で［スタート］メニュー設定を変更していない場合

タスクバーの［スタート］メニューからコントロールパネルを開き「ネットワーク接続」をダブルクリックします。「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックして「プロパティ」を開きます。全般の「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をダブルクリックするとプロパティが開きますので、内容を下記の例のように設定します。なお、IP アドレスを元に戻す必要がある場合は、現在の設定をメモで残しておいてください。

PC の IP アドレス	192.168.0.yyy （yyy は MV-410HS 本体に設定した番号、およびゲートウェイの番号を除く 2～254 の任意の値です。この例では yyy=200 に設定しています。）
サブネットマスク	255.255.255.0 に設定します。

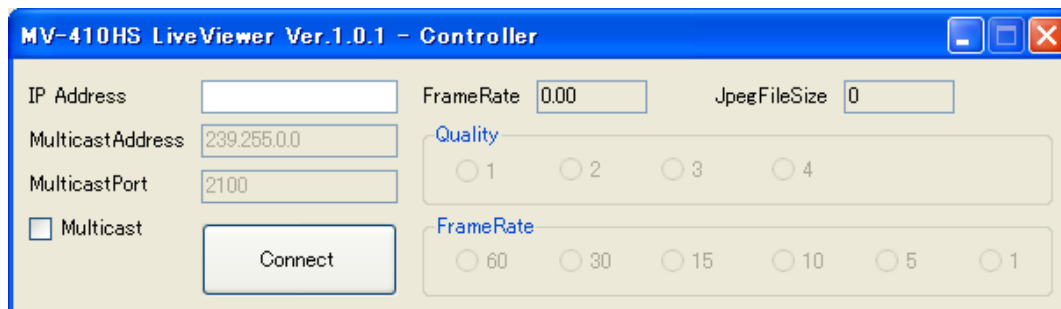
2) WindowsXP で［スタート］メニュー設定をクラシック[スタート]メニューに変更している場合

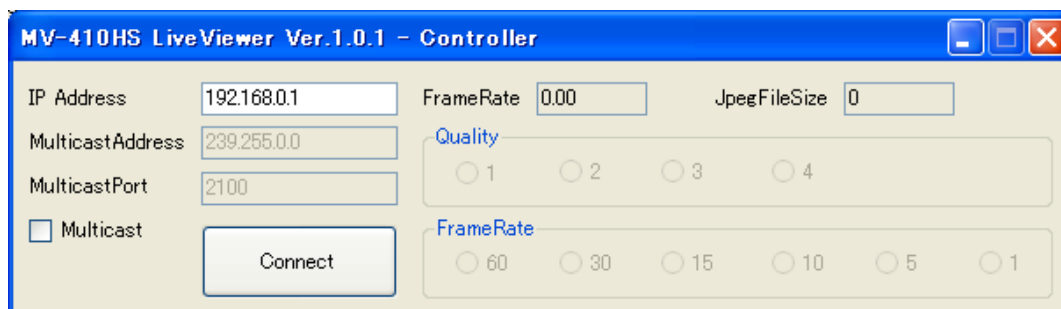
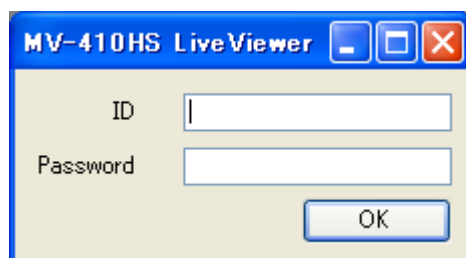
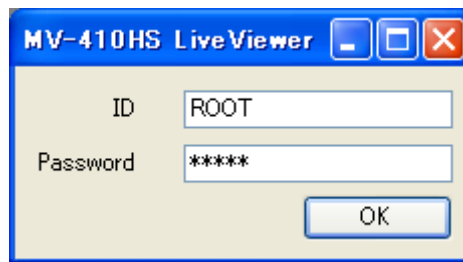
タスクバーの［スタート］メニューから［設定］→［ネットワーク接続］を開き、「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックして「プロパティ」を開きます。全般の「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をダブルクリックするとプロパティが開きますので、1)と同様に設定します。

設定が終わったら OK をクリックして、すべてのウィンドウ（インターネットプロトコル、ローカルエリア接続のプロパティ）を閉じます。

2. MV-410HS Live Viewer を使用した動画転送

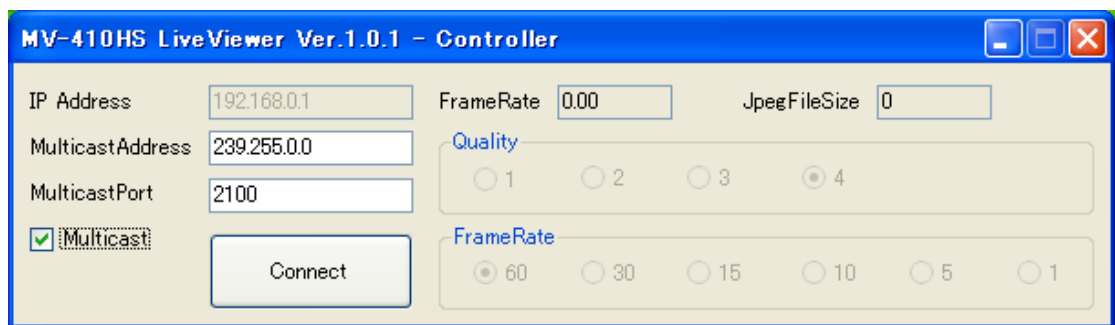
2-1. MV-410HS Live Viewer の起動と接続

タスクバーの[スタート]メニューから[すべてのプログラム]→[FOR.A]→[Live Viewer]を選択してソフトウェアを起動してください。
以下のようなコントロール画面が表示されます。

1) ユニキャストモードで接続する場合

IP アドレス欄に接続したい MV-410HS の IP アドレスを入力して CONNECT ボタンを押します。

ID が設定されている場合は、以下のような認証画面が表示されます。
※ID が設定されていない場合は、Viewer 画面が表示されます。

IDとパスワードを入力してOKボタンをクリックします。ID、パスワードが一致するとViewer画面が表示されます。

MV-410HSの初期設定値は以下の通りです。

ID　　　　：　ROOT
パスワード：　00000

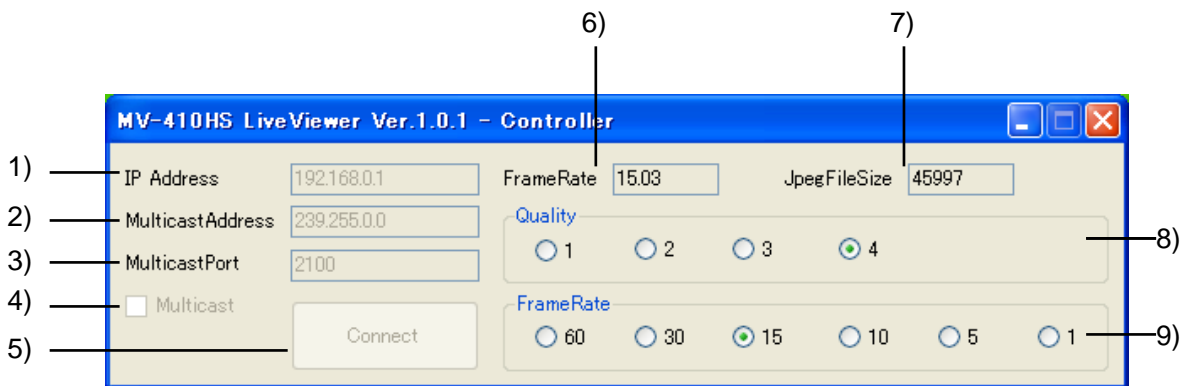
2)　マルチキャストモードで接続する場合

「Multicast」にチェックをいれ、マルチキャストアドレスおよびポート欄に接続したいMV-410HSのマルチキャストアドレスおよびポートを入力します。
CONNECTボタンを押して接続が確立するとViewer画面が表示されます。

注意	UDPプロトコルを使用しているため、ネットワークの状態によりパケットロスが生じた場合、映像が更新されないことがあります。

2-2. MV-410HS Live Viewer の切断と終了

MV-410HSとの接続を切断する場合は、Viewer画面のウィンドウ右上の×をクリックしてください。MV410HS Live Viewerを終了する場合はコントロール画面のウィンドウ右上の×をクリックしてください。

2-3. MV-410HS Live Viewer - コントロール画面

1) IP Addres
現在接続している MV-410HS の IP アドレスを表示します。接続する MV-410HS を変更する場合は、Viewer 画面を閉じて IP アドレスを入力し、再度 Connect ボタンをクリックしてください。

2) Multicast Address
現在接続している MV-410HS のマルチキャストアドレスを表示します。接続するマルチキャストアドレスを変更する場合は、Viewer 画面を閉じてアドレスを入力し、再度 Connect ボタンをクリックしてください。

3) Multicast Port
現在接続している MV-410HS のマルチキャストポートを表示します。接続するマルチキャストポートを変更する場合は、Viewer 画面を閉じてポート番号を入力し、再度 Connect ボタンをクリックしてください。

4) Multicast
ユニキャストモードおよびマルチキャストモードを切り替えます。
チェック無し：ユニキャストモードで接続します。
チェック有り：マルチキャストモードで接続します。

5) Connect
IP Address に入力された MV-410HS と接続を確立し、Viewer 画面を表示します。

6) Frame Rate
現在のフレームレートの実測値を表示します。

7) Jpeg File Size
転送されている画像のファイルサイズを表示します。単位は Byte です。

8) Quality

動画転送する JPEG 画像の圧縮率を 1〜4 で選択します。数字の大きい方が高画質となります。

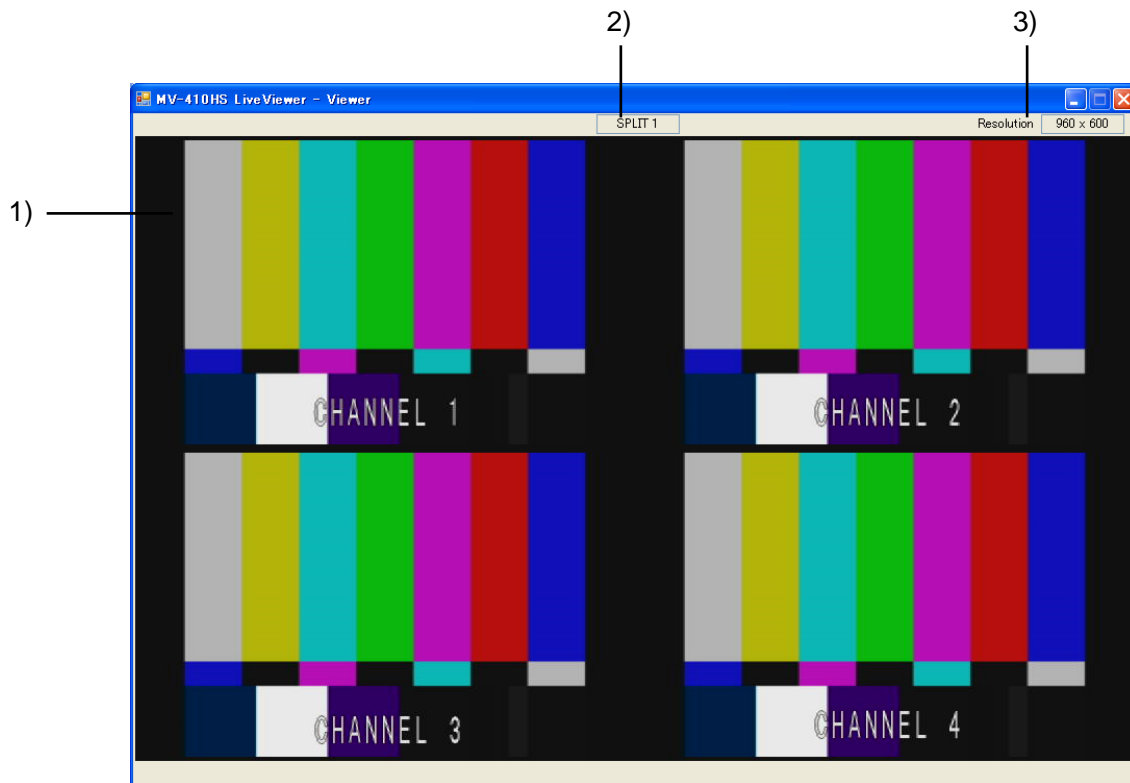
9) Frame Rate

動画転送のフレームレートを設定します。

MV-410HS の出力周波数の設定が 60Hz または 59.94Hz の場合は 1FPS、5FPS、10FPS、15FPS、30FPS、60FPS から選択可能です。

MV-410HS の出力周波数の設定が 50Hz の場合は 1FPS、4FPS、8FPS、12FPS、25FPS、50FPS から選択可能です。

注意	転送する画像、JPEG 圧縮率、接続する PC、ネットワークの環境等により設定したフレームレートを満たさない場合があります。そのような場合は JPEG 圧縮率を変更して転送するデータ量を少なくしてください。 マルチキャストモードで接続した場合、QUALITY、FRAME RATE の設定は変更できません。一度、ユニキャストモードで接続して設定を変更してください。 MV-410HS Live Viewer 画面を開いたまま、レイアウトエディタ、RS-232C/ 422/ 485/LAN コマンドまたは Web Browser で以下の変更した場合は、MV-410HS Live Viewer - コントロール画面のパラメータ表示は更新されません。 ・ 出力周波数 ・ JPEG 画像の圧縮率 ・ フレームレート

2-4. MV-410HS Live Viewer - Viewer 画面

1) 画像エリア
MV-410HS から転送されている画像を表示します。MV-410HS は DVI OUT コネクタから出力している画像を水平、垂直方向にそれぞれ 1/2 サイズにした映像を JPEG 圧縮して転送します。

2) 出力画面
MV-410HS で選択されている画面表示設定を表示します。

3) 画像解像度
MV-410HS から転送されている画像の解像度を表示します。

3. 故障かなと思ったときに

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

注意	下記の項目をすべて確認しても正常に動作しない場合は、製品の電源を OFF にし、再度 ON にしてください。また、PC およびソフトウェアも再起動してください。それでも正常に動作しない場合は、販売代理店へご連絡ください。

現象	確認点	対策
MV-410HS Live Viewer が起動しない	PC は動作環境を満たしていますか？	動作環境を満たす PC で起動してください。
	他のソフトが起動中ですか？	他のソフトと不具合が発生している可能性があります。他のソフトを終了させ、再度、MV-410HS Live Viewer を起動してください。
MV-410HS との接続ができない	MV-410HS の電源が投入されていますか？	MV-410HS の電源が投入されていることを確認してください。
	ネットワークが正しく接続されていますか？	ネットワークの配線や、ケーブル類が確実に接続されているかを確認してください。
		ケーブルの種類が正しいか確認してください。
	LAN アダプタなどのハードウェアが正常に動作していますか？	デバイスマネージャや診断プログラムなどで、これらのハードウェアが正常に動作しているかを確認してください。
		ドライバ類が正しくインストールされているかを確認してください。
	PC ネットワーク設定が正しく設定されていますか？	TCP/IP プロトコルがインストールされており、IP アドレスなどが正しく設定されているかを確認してください。
	MV-410HS のネットワーク設定が正しく設定されていますか？	MV-410HS のメニューから、IP アドレスなどが正しく設定されているかを確認してください
	IP アドレスが重複していませんか？	ネットワーク上の全ての PC および、MV-410HS の IP アドレスに重複がないか確認してください。
	ネットワークモードの設定が正しく設定されていますか？	MV-410HS 本体と MV-410HS LiveViewer のネットワークモードがあっているか確認してください。